

NEWS LETTER

事務局 ■ 社団法人 長野青年会議所 内
善光寺の世界遺産登録をすすめる会
Tel：026-228-3260
http://www.sekaisan-zenkoji.com

調査委員会報告 宿坊の調査が本格的に始まる！

2004年度は、世界遺産登録に向けて具体的な一歩をすすめることのできた年となりました。それは、「重要伝統的建造物群保存地区（以下、重伝建）」選定に向けて、長野市による「善光寺周辺伝統的建造物群保存予定地区調査委員会（以下、調査委員会）」が設置され、保存の対象となる宿坊の予備調査が行われるなど、行政関係の協力体制が確立されました。



調査委員会の様子



宿坊ヒアリング調査の様子（正智坊にて）

■調査委員会設置

調査委員会（委員長：宮澤智士・長岡造形大学名誉教授）は、昨年の12月に設置されました。調査委員会の主な目的は、対象地区内の建造物調査および歴史、宗教、民俗などの学術調査であり、学識経験者や善光寺役員に加えて当会の専門委員らによって構成されています。今年の1月～3月にかけて、一部の宿坊などの予備調査がすでに実施され、5月に開催された第2回調査委員会にて、予備調査結果の報告と本調査に向けた具体的な調査

方針が示されました。

■予備調査の結果

予備調査は、土本俊和・信州大学工学部教授と同研究室を中心としたワーキンググループによって実施されました。調査では、39ある宿坊を個々に訪問し、所有者に対して建造物に関するヒアリングと写真撮影、史料収集などがされ、また明治24年の大火の予備調査がすでに実施され、5月に開催された第2回調査委員会にて、予備調査結果の報告と本調査に向けた具体的な調査

すすめる会会員一覧

すすめる会は、ご覧の会員の皆様方からの年会費によって活動しております。

アサヒエージェンシー	信越定期自動車	ながの観光コンベンションビューロー	長野信用金庫	八十二銀行
朝日税理士法人	信州経済同友会	長野北ロータリークラブ	長野青年会議所	八十二文化財団
朝日病院	信州製菓	長野ケーブルテレビ	長野設計協同組合	福澤商店
飯島建設	信防エディックス	長野県管工事設備工業協会	長野通運	藤森建設工業
植木商店	信毎文化財団	長野県経営者協会長野支部	長野都市経営研究所	ペイクックコーポレーション
エーシーエー設計	鈴木土地	長野県建設業協会長野支部	長野トヨタ自動車	北信土建
FMぜんごうじ	炭平コーポレーション	長野県建築士事務所協会	長野トヨベット	ホテル国際21
FM長野	駿専・青木商店	長野県社会保険労務士会	長野西ロータリークラブ	増田商会
エムゲー精工	善光寺	長野県信用組合	長野白産自動車	松澤工業
おらが園	善光寺まちづくり会議	長野県信用農業協同組合連合会	長野東ロータリークラブ	松代商工会議所
笠原十兵衛薬局	損保ジャパン 長野支店	長野県設備設計協会	長野放送	松田産業
カシヨ	第一印刷	長野県中小企業団体中央会	長野みすすライオンズクラブ	マツヤ
岸クリニック	第一建設工業長野支店	長野小売販販組合	長野コネスコ協会	マルイチ産商
北野建設	第一法規	長野国際親善クラブ	長野ロータリークラブ	萬住亭
協同測量社	泰和	長野市区長会	中村建築研究所	宮本忠長建築設計事務所
倉田博光会計事務所	タカチホ	長野市校長会	中山法律事務所	明和印刷
小池新聞店	高野総本店	長野市設計協会	夏目	元善町
国際ソロプチミスト長野	滝沢無線	長野市電設業協会	二幸機材	山口司法書士事務所
国際ソロプチミスト長野みすず	長印	長野市PTA連合会	日新電機製作所	山本写真機店
小林歯科医院	鶴賀病院	長野市文化芸術協議会	日本通運長野支店	八幡屋蔵五郎
西條被服	テレビ信州	長野酒造協会	日本機材	
信濃毎日新聞社	電算	長野商工会議所	日本電設工業長野支社	
篠ノ井商工会議所	東邦商事	長野商店会連合会	日本旅行長野支店	
シューマート	長野朝日放送	長野市連合商工会	野村證券長野支店	(50音順)

平成17年6月現在 ※表記等で間違いや訂正などございましたら事務局までご連絡下さい。

賛助会員（個人会員）の皆様へお願い

賛助会員とは？

基本的に個人として当会の活動にご賛同していただき、登録の時点で500円の登録費を1回のみお支払い頂いている方です。登録者には会員証として特製ピンバッジをお渡ししております。

お除様で「すすめる会」も発足より4年が経過しました。当ニュースレターに掲載されておりますように、世界遺産登録に向けて活動が活発化されてきております。これからの当会活動が円滑にすすめられるよう、賛助会員の皆様方からも当会活動費にご寄付をお願い申し上げます。一口1,000円からお願い致します。（お一人何口分でも結構です。）

振込先			
八十二銀行 七瀬支店	451305	長野県信用組合 本店営業部	8319484
長野信用金庫 本店営業部	0387537	J A バ ン ク 店舗番号10	0279412
口座名義はいずれも「善光寺の世界遺産登録をすすめる会事務局」です。			

編集後記

ニュースレターもVol.4を数えページも増刷される程、すすめる会の活動が活発化されてきました。世界遺産登録に向けて、まずはその第一歩目として、「重要伝統的建造物群保存地区」選定を目指した調査が始まりました。秋には、大規模なシンポジウムの開催も予定されております。これからも当会の活動にご期待ください！（事務局 伊藤）

2004年度活動報告

「重伝建」選定を目指して

世界遺産登録への第一ステップである善光寺周辺地区の「重伝建」選定に向け、8月20日、全山説明会を開催し善光寺住職全山一致のご賛同をいただきました。これを受けて9月22日、鷺澤長野市長へ「重伝建」選定を目指して、市の伝建地区に指定するように協力要請を行い、調査の実施と調査予算措置の確約を頂きました。また、伝建地区調査に先立ち、長野市出身で、文化庁にて伝建地区制度について取り組んでこられた宮澤智士・長岡造形大名誉教授を迎えて、宿坊の現地視察と専門委員らとの意見交換会を開催しました。その中で宿坊群は御堂を伴った本格的な和風建築であり木造3階建の集積度は本地区を超える例がないなど高い評価がなされました。

以上の活動から、前出の調査委員会設立、宿坊予備調査という結果に繋がりました。

広報活動

ニュース・レターを6月と10月の2回発行しました。（過去のニュースレターは、当会のホームページからもご覧いただけます。）

11月18日には、長野青年会議所の例会と合同で市民講座を開催し、当会の活動内容や進捗状況、及び「熊野古道」の取材内容を報告しました。第2部では学習院大学の遠藤薫先生による「聖地の構造―善光寺とデイズニューランドー」という講演を開催しました。内容は、善光寺と全く関係の無いデイズニューランドには善光寺との共通点がかなりあり、それが人を引きつける魅力に繋がっているというもので、善光寺の新たな一面を知る機会となりました。また、ホームページをリニューアルいたしました。過去のニュースレターなどが閲覧できるなど利便性も高まり、またデザインもより洗練されたものとなっております。



講演する遠藤薫先生

事務局・専門委員合同会議

2004年度の活動の基になったのが「事務局・専門委員合同会議」です。計7回の開催を数えた合同会議では、長野市の関係各課にもオブザーバーとして参加いただき活発な議論が展開されました。この合同会議を前身として、今期は「推進会議」を設立し、より一層活動を充実させて参ります。

2004年活動報告	6月	◆第1回事務局・専門委員合同会議（以下、合同会議）開催 ◆ニュースレターVol.2発行	10月	◆宮澤先生宿坊現地視察・意見交換会 ◆ニュースレターVol.3の発行 ◆ホームページのリニューアル完了
	7月	◆第2回合同会議開催	11月	◆第5回合同会議開催 ◆市民講座開催（長野青年会議所例会との共催） ◆第6回合同会議開催
	8月	◆伝統的建造物群保存地区指定に向け全山説明会実施 ◆第3回合同会議開催	12月	◆「第1回善光寺周辺伝統的建造物群保存予定地区調査委員会」が設置
	9月	◆鷺澤長野市長に協力要請 ◆第4回合同会議開催 ◆先進事例「熊野古道」の取材（事務局）		

2005年度活動

推進会議を発足

調査委員会設立などを受けまして、当会の今後の活動内容等を企画・運営してゆくための組織体制が必要であると判断し、この5月に「推進会議」を設立いたしました。「推進会議」は、同じく当会内にある「専門委員会」に所属する委員の方々を始め、善光寺事務局役員の方々や、地元の街の代表者らに委員としてご参加いただき、また、長野市教育委員会文化財課を始めとする行政担当部署からもオブザーバーとしてご出席いただき、世界遺産登録を目指す地区内の方々との連携を強化し、意志の疎通を図っていくため、当面の目標となる「重伝建」選定に向けた協議の場として参ります。その上で世界遺産の国内暫定リストに名乗りを挙げるように前向きな運動を推進していきます。

月に1回の開催を定例として、現在は、広報活動を充実させるために、シンポジウムの開催や看板掲示等の実施を検討しております。今後、より活発化される当会の活動にどうぞご期待下さい。



5月23日第1回推進会議

大規模にシンポジウム開催を計画中！

今期は、善光寺事務局の協力もあって、工事中の三門のシートにPR看板を掲出したり、「善光寺サミット」と同時開催によるシンポジウムを検討しております。「善光寺サミット」とは、2年に一度、全国にある「善光寺」のご住職が一堂に会されるもので、今年はその第10目を数え、11月17日（木）・18日（金）の2日間で開催されます。サミットでは17日に記念講演会が予定されています。前回は、吉行和子さんや西川ヘレンさんが講師として招かれ、1000名近くの聴講者が来場されております。当会としても、このような大勢の来場者を迎えただ中で、世界遺産登録に向けた推進活動のPRを展開できることから、積極的に善光寺事務局との連携を図ってゆきたいと考えております。講演会の具体的な内容等は、後日、テレビ・新聞等で告知される予定です。会員の皆様方には、当会より改めてご連絡させて頂く予定です。どうぞご期待下さい。（幹事 鈴木）

申しており、この頃に現在の宿坊の原型が確立したものと報告されております。

その他に調査委員会では、明治大火の再建に当たり、講元からの寄進を受けたり、全国を行脚(あんぎゃ)し勸進を行うなど大変なご苦労をされたことや、持郡制により有力な郡を割り当てられていた宿坊の再建と、逆に再建に相当な年月と労力がかかった宿坊などさまざまな貴重なお話の一部が紹介されました。全国各地から金銭だけでなく建築材料や大工などの物資や技術が提供され、

その影響を建物に垣間みられることや、異なる宿坊において同一の大工による再建と類似する形態が確認されるなど、日頃思いがけない部分の結果が報告され、本調査に向けてさらに関心が高まってきております。

■本調査に向けて
 予備調査の結果を踏まえて、本調査は宿坊の中で重要度の高いものから順次、実測調査が行なわれる予定です。今年度は12件程度の宿坊に加えて、大勸進、大木

願のヒアリング調査、写真撮影が行なわれる予定です、最終的な調査結果のとりまとめは平成19年度を予定しております。本調査では伝建地区指定を目指した実態調査だけでなく、対象地区内の保存条例や保存計画の立案にあたり、世界遺産登録に向けた意義をあわせて検討し、まち固有の歴史、文化などの価値を正しく顕在化していくことによって、善光寺の世界遺産登録実現を目指していく方針です。(副幹事長 松橋)



薬王院



正智坊



常徳院外観



兎部坊外観



光明院外観



寿量院外観



善光寺の
世界遺産登録に向けて

第3回

何故、善光寺を世界遺産に登録しようとするのか

善光寺の世界遺産登録をすすめる会
 専門委員
若林 時郎

ユネスコ世界遺産条約の精神と善光寺

1972年のユネスコ世界遺産条約は、現在世界に残された貴重な文化遺産及び自然遺産の保護が、世界平和の実現というユネスコ憲章の理念に沿うものであり、その保護対策に対する国際的協力の必要性が表明されている。ユネスコ憲章には、「各国が相互の風習と生活を知らないために疑惑と不信を起し、それがあまりにもしばしば戦争となった…」という20世紀前半の二つの大戦の反省から、世界の人々が互いの歴史文化、生活習慣を理解し尊重しあうことが世界平和へのより確実な道道としている。この憲章を受けて遺産条約では、各国に残る多様な文化遺産等を消滅や破壊の危険から守り未来に引き継ぎ、世界の人々が文化の多様性を学び合う拠り所となるように、それらを世界の遺産として保護していくことは国際社会の任務であるとする。

ユネスコ世界遺産条約の精神とは、各国各民族が有する伝統文化や過去の遺産を先ず自分達が正しく評価認識し、それらの全てを自国の法制度によって適切に保護、保存及び整備することを、国際的に鼓舞し又は支援していこうという精神であり、それが異なる文明間、民族間の争いを無くし、世界平和を実現する確実な道であるとする精神である。

この精神から善光寺の世界遺産運動を考え

れば、その目標を世界遺産リストへの登録にだけ置くのではなく、先ず私達が培ってきた善光寺文化の独自性とその価値の明確化、及びそれに対応した文化財の復元と歴史的環境の修復整備に置かなければならず、それを進めることによって世界遺産登録の区域や意味付け等、登録の条件と価値を明らかに、その上で始めて世界遺産登録の可能性が生れるといえるであろう。

善光寺文化の独自性

善光寺文化の空間的特徴として、寺の境内と門前町が空間的に連続していること、及びそれらが南北方向の軸線によって構成されていることがある。国内外の主要な社寺では、境内を聖なる宗教空間として俗なる町空間と分離することが多いが、その間が連続し融合している例として善光寺と門前町との関係は貴重である。大門町・宿坊・仲見世という町空間と本堂との間は山門を挟んで程よい距離にあり、そ

の間に扉や堀等のバリアーがなく、全ての人を差別なく迎え入れられるようになっている。これは宗派の別、性別、身分、職業等に関係なく、病人や障害者をも含めて、全ての人を受け入れるという善光寺信仰の姿に対応したものと考えられる。

また、長野の中心市街地と善光寺の伽藍配置は南北方向の中央通りを基準に形成されており、このような都市の軸線はヨーロッパを始め世界各地の都市計画で昔から使われてきた評価の高い計画手法であるが、日本では極めて少ない。特に長野のように見事な軸線構成は国内では他に例がなく、極めて貴重である。

軸線構成の価値は都市の分りやすさと景観の美しさにある。長野駅を少し出た南端からほぼ真っ直ぐに北上する中央通りは、中間から緩い上り勾配となり、次第に門前町の雰囲気を高めながら大門町から宿坊群・仁王門、仲見世通り、山門を貫いて本堂正面にぶつかっている。この間約1.8キロ、歩いて30分という距離



大門町から仁王門を望む



玉照院

円乗院

威徳院

常住院

世尊院

蓮華院

尊勝院

常智院

教授院

吉祥院

福生院

最勝院

徳寿院

本覚院

長養院

宝林院

良性院

常徳院

光明院

薬王院

と道幅18メートルは人間の尺度として適正であり、市民にとっても旅行者にとっても町の姿が分りやすく生活に便である。

善光寺平の北端の緩い台地の要点に善光寺を配置し、それに向って南方から一直線の参詣道を引いた昔の人の知恵、地形と景観に対する深い読みには敬服する。その参詣道を軸に門前町が形成され、明治以降は急激な都市化が進んだが、現在でも長野の町のアイデンティティが善光寺と門前町の歴史的環境にあることは確かである。

善光寺町の文化的景観

以上から善光寺文化の独自性の一つは寺と町との密接な関係性にあり、世界文化遺産の登録基準に従ってそれに名称を与えれば、「善光寺町の文化的景観」といえるのではないかとと思う。文化的景観 cultural landscape とは佛都長野の固有の歴史、文化、景観を正しく美しく後世に伝え残すために行う、私達自身の生きている伝統文化を取り上げようとするものであり、現に活動し生活されている善光寺文化を言うのに相応しい。しかしこの基準の意味

は、人間と自然の間の有形・無形の交流から生れる独特の優れた景観、例えば巡礼の道や棚田のようなものを指しており、善光寺周辺の景観の現状では基準のクリアーは難しい。特に大門町・宿坊・仲見世及びそれらの周辺の町並み景観や境内周辺の自然的景観の再整備と修景美化が必要であろう。

長野のまちづくりと善光寺世界遺産

善光寺の世界遺産登録をすすめる運動で一番重要なことは、それを何のために、誰のためにやるのかという、運動の基本理念を明確にしておくことである。ユネスコ精神の世界平和の実現というのは、国際的又は究極的な目標であり、私達の運動がそこに繋がっていることの認識は大切であるが、運動の直接的な目的にはならない。私はこれを、善光寺を中心とした佛都長野の固有の歴史、文化、景観を正しく美しく後世に伝え残すために行う、私達自身のためのまちづくりにあると考える。

現状では善光寺周辺の環境や景観には乱雑さが目立ち、特に本堂の北と西にある駐車場は問題である。駐車場はできれば中心市街地の地下(中央通り、国道406、昭和通り等の地下)

が望ましく、それによって南からの参詣ルートが確立すると共に、中心市街地を車の見えない文化と自然に満ちた町にしたい。

私は善光寺周辺が今のような状態のままで世界遺産に登録されたとして、どれだけの価値があるか極めて疑問に思う。それが出来たとして、それはあり得ないことだが、世界的にもっと有名になり今以上に観光客が集まり境内は賑わうだろうが、駐車場が足らなくなり、土産物屋が増え、境内の松林は枯れていくだろう。しかし境内とその近くでは、駐車場や店舗の増設はユネスコから禁止されるため、更に遠い場所にはおこなうことである。ユネスコ精神の世界平和の実現というのは、国際的又は究極的な目標であり、私達の運動がそこに繋がっていることの認識は大切であるが、運動の直接的な目的にはならない。私はこれを、善光寺を中心とした佛都長野の固有の歴史、文化、景観を正しく美しく後世に伝え残すために行う、私達自身のためのまちづくりにあると考える。

現状では善光寺周辺の環境や景観には乱雑さが目立ち、特に本堂の北と西にある駐車場は問題である。駐車場はできれば中心市街地の地下(中央通り、国道406、昭和通り等の地下)



若林時郎(わかばやし・ときお)
 都市計画家 工学博士 技術士(都市及び地方計画) 一級建築士
 長野ユネスコ協会 2001年から牟礼村の飯綱東高原に在住

1933橋本県生まれ 1952長野北高卒 1957京大工学部建築学科卒
 1960同大学院修士課程修了 1960～76日本住宅公団でニュータウン計画に従事
 1976～87筑波大学社会学系助教授
 1987～97九州芸術工科大学環境設計学科教授
 1997～2001東大工学部建設工学科教授
 1970及び1977の2年間フランス留学
 1987日本都市計画学会賞受賞